第132号 2022, 12

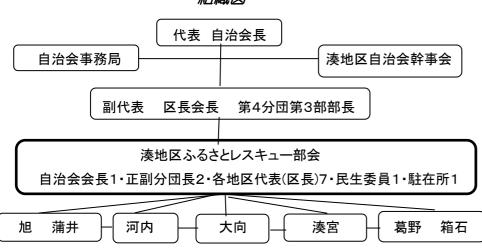
〒629-3422 久美浜町湊宮 1612-34 ぎょそんセンター内

発行責任者 湊地区自治会 会長 榎本和彦 
湊地区自治会(Tal 83-1618)
発行貢仕者
湊地区自治会(Tal 83-1618)
発行貢仕者
湊地区自治会(Tal 83-1618)
発行貢仕者
湊地区自治会(Tal 83-1618)
共行貢仕者
湊地区自治会(Tal 83-1618)
共行貢仕者
湊地区自治会(Tal 83-1618)
共行貢仕者
湊地区自治会(Tal 83-1618)
共行貢仕者
关地区自治会(Tal 83-1618)
共行貢仕者
关地区自治会(Tal 83-1618)
共行貢仕者
关地区自治会(Tal 83-1618)
共行直付者
共行直接
共行直接
共行直接
共行直接
共行直

## 海地区ふるさとレスキュー立ち上げ

湊地区自治会では、京都府と京都府消防協会が連携した事業の交付金 を受けて、防災に関する資機材を購入し、安心安全な地域づくりを目指し て、消防団や自警団など地域の関係者等により「湊地区ふるさとレスキュ 一」の活動を始めます。(11月9日の自治会幹事会で報告し京都府に申 請しています。)

## 組織図



## こんな活動を行います☆彡

## けがや病気のとき

/ 傷病、(打撲、捻挫、切り傷、腰痛など)の際、状況に応じて現場 に駆けつけて、可能な応急手当を行ったり、救急隊・救助隊が到着 するまで見守ったりします。

## 安心安全のための啓発

救助資機材を活用した訓練、救急救護の講習会、地域安全マップ の作成などを行います。

## 災害に備えて(初年度100万円が交付されます)

「地震、大風水害では広い地域が被災するため、集落ごとに孤立 する時間が発生します。このような場合に備えて、救助資機材を確 保します。

## ぎょそん戦隊ピチピチ祭 10.23(日)

## 大盛況でした(\*'▽')

地域の若者有志(ぎょそん戦隊)が、「長引くコロナ禍で多く の我慢を強いられている子ども達になんとか楽しい一時を 過ごさせてあげたい」という思いで、企画から準備など、試 行錯誤を繰り返して当日の運営まで行ってくれました。 お陰 で当日は、多くの子ども達が参加し、とびっきりの笑顔を見 ることができ、大盛り上がりでした。

今後も、湊地区民の皆様にワクワクしてもらえる企画を 考えていきたいと思いますので、楽しみにしていてください (\*´3`)。同また、一緒にイベントなどを考えてくださる方を 募集していますので、ご興味のある方は、ご連絡ください



# 地域の 12 月の行事系

## ⇔小学校⇔

20(火)6年生入学説明会・体験授業 23(金)第2学期終業式·給食最終

## ☆こども園☆

8(木)発表会(3.4.5 歳児)

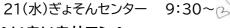
15(木)誕生会

21(水)クリスマス会

28(水)布団持ち帰り・令和4年保育終了

29(木)~3(火)休園

## ☆ととっこひろば☆



## **☆**いきいきサロン☆

22(木)ぎょそんセンター 13:30~

## ☆区長会·自治会·他☆

7(水)幹事会・区長会 19:30~

21(水)公民館フラワーアレンジメント教室

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止・延期となる場合が あります。

#### 地域づくりアンケートのお願い☆ ☆湊地区

少子高齢化、人口減少等に歯止めがききません。さらには、地域に住 む若者も減少しています。このままでは、地域の行事の存続や継承など が危ぶまれます。また、役員のなり手不足や高齢者の買い物、病院へ交 通手段など様々な問題が浮かび上がってきています。市では、それらの ことに対応していく取り組みとして、「新たな地域コミュニティづくり」を行っ てきています。湊地区としても「湊地区の未来を考える」取り組みを行って います。

今年度は、「準備委員会の設置」「湊地区未来を語るカフェ」「ぎょそん 戦隊ピチピチ祭」などの取り組みを行っています。

「地域づくりは」多くの地域住民の思いをできるだけ反映し、子どもも、 高齢者も安心して暮らしていける街をめざさなければならないと思い、ア ンケートをお願いしています。(すでに配布済みです)

対象者は湊地区在住の中学生以上 ざっと950名です。

締め切りは 11月30

\* できるだけ QR コードからアンケートをお願いします。